

【 診療科:泌尿器科 】

【 レジメン登録番号:UR-20 】

### 〈 カバジタキセル療法 〉

	投与量	投与経路	投与スケジュール(day)							
			1	...	8	...	15	...	21	
ジェブタナ <sup>※1</sup>	25mg/m <sup>2</sup>	div	○							

【1コース期間: 21 日】

【総コース数:規定無し】

【適応癌種: 前立腺癌】

【時期: 術前、術後 **手術不能・進行・再発**】

【休薬・減量に関する要件】

項目	基準	減量内容	休薬時の再開基準	再開後の用量
好中球減少 (1週間以上)	Grade <sup>※2</sup> 3以上	休薬	1500/mm <sup>3</sup> を超えるまで	ジェブタナ 20mg/m <sup>2</sup>
発熱性好中球減少症 又は好中球減少性感染		休薬	1500/mm <sup>3</sup> を超えるまで	ジェブタナ 20mg/m <sup>2</sup>
下痢	Grade3以上	休薬	症状回復又は改善	ジェブタナ 20mg/m <sup>2</sup>
末梢性ニューロパチー	Grade3以上	中止	-	-
末梢性ニューロパチー	Grade2	減量	-	ジェブタナ 20mg/m <sup>2</sup>

#### 投与プロトコール

Rp	薬剤名	投与経路(速度)
Rp.1	ポララミン 5mg	div(30分で)
	デキサート 6.6mg	
	H <sub>2</sub> blocker 1A	
	生理食塩水 100mL	
Rp.2	生理食塩水 100mL	div(30分で)
Rp.3	ジェブタナ 25mg/m <sup>2</sup>	div(1時間で)
	生理食塩水 250mL <sup>※3</sup>	
Rp.4	生理食塩水 50mL	div(全開で)

【参考文献:ジェブタナ点滴静注60mg 添付文書 第1版】

【備考:※1 プレドニゾロンを併用すること。

※2 GradeはNCI-CTCAEによる

※3 最終濃度が0.10~0.26mg/mLとなるように生理食塩水又は5%ブドウ糖液に混和すること。】

【変法情報: